

自己情報（訂正・利用停止）請求書			
目黒区長宛て		年 月 日	
		住 所 _____	
		請求者 氏 名 _____	
		連絡先電話番号 _____	
個人情報保護に関する法律第91条第1項若しくは第99条第1項又は目黒区個人情報の保護に関する法律施行条例第9条第1項若しくは第2項の規定に基づき、下記により自己情報の〔 ☐ 訂正・ ☐ 利用停止〕を請求します。			
記			
請求の区分	☐ 訂正 ☐ 利用停止 ☐ 消去 ☐ 提供の停止		
請求者の区分	☐ 本人 ☐ 法定代理人 ☐ 任意代理人 ※代理人の場合は、委任状の原本等の代理人であることを証する書類が必要となります。		
自己情報の件名 〔自己情報を特定するために必要な事項をなるべく具体的に書いてください。〕			
請求の趣旨及び理由			
自己情報開示等可否決定通知書の番号	文書番号 _____ 年 月 日		
本人確認書類	☐ 運転免許証 ☐ 旅券 ☐ 個人番号カード ☐ 在留カード ☐ その他（ ） ※郵送での請求の場合は、本人確認書類の写しに加え、住民票の写しの原本（訂正・利用停止請求日の前30日以内に発行されたもの）又は公共料金の領収書（電気、ガス又は水道のみ。住所及び請求者本人氏名の記載があり訂正・利用停止請求日の前30日以内の領収印があるもの）の写しを添付してください。		
※保有課	部 課 係 電話番号 _____ 内線 _____	※本人確認	☐ 免許証 ☐ 旅券 ☐ その他（ ） [担当者]
※代理確認	☐ 委任状 ☐ 戸籍謄本 ☐ 印鑑証明 ☐ その他（ ）		

(注) 1 ※欄は、記入しないでください。
2 □は、該当するものに印を記入してください。
3 「請求の区分」の「利用停止」又は「消去」は個人情報の保有制限に違反して保有されているとき、不適正な利用の禁止に違反して取り扱われているとき、適正取得に違反して取得されたものであるとき又は目的外利用制限に違反して利用されているときと考えるときに、いずれかの□に印を記入し、「提供の停止」は目的外提供制限又は外国第三者提供制限に違反して他の行政機関等や外国にある第三者等に提供されているときと考えるときに、□に印を記入してください。
(用紙規格 A4)